




「こころ」と「からだ」と「暮らし」を
支える作業療法士



巻頭言



作業療法の認知度って!?

岡山県作業療法士会 谷 有人
広報部 副部長 (旭テクノプラント (株))

皆さんは「作業療法の日」をご存知でしょうか。「作業療法の日」は日本作業療法士協会が1966年の9月25日に創立されたことに由来し、2009年よりこの日を「作業療法の日」としています。全国各都道府県の作業療法士会などではこの日を広報や啓発活動の機会として様々な活動を行っています。岡山県作業療法士会でも毎年山陽新聞に作業療法や作業療法士を紹介する広告記事を制作し、掲載されています。今年は2つの作業療法実施事例を紹介し、作業療法士がどのように目標を設定して、どのような作業を用いて作業療法を実施しているかを説明しましたが、少しでも作業療法の広報・啓発につながればと思います。さて私は、県士会広報部のアピール部門でより多くの県民の皆様へ作業療法を知っていただくことを目的に活動をしておりますが、まだまだ県民の皆様へ作業療法を十分に知っていただけていないと実感することが多くあります。

2009年と古い調査ですが、一般大学生に対しての作業療法士の認知度が4.7%であった、との調査結果があったり、少し時代を進めて大分県作業療法協会が2016年から2017年にかけて小中学生に対して行った調査で「作業療法士という仕事(職業)を知っていますか?」という質問に対して「知っている」という回答は3~4%程度。というような報告があります。広報部のアピール部門でも毎年コンベックス岡山で開催される「介護サービス博覧会」にて、県士会ブー

スに立ち寄っていただいた来場者に作業療法に関する認識を問うアンケートを実施させていただいています。そこでは、「作業療法士は何をする職種ですか?」という問いに対し、「A)介護、B)教員補助、C)リハビリ」の選択肢で回答していただくのですが、今年5月に実施したアンケートでは作業療法士とも関わりが深い福祉系の職種の正答率が67%でした。

作業療法士がどんな専門性を持っているのか、これを理解されていないことで普段の業務における作業療法のしにくさや、仕事のしにくさを感じられた経験のある方は多いのではないのでしょうか。私は、3年前から一般企業に転職しそこでより多くの方々に作業療法士が企業や社会にどのように貢献できるのかを知ってもらいたいという思いを持って仕事をしています。しかし、まだ自身の周辺でも作業療法士のことを理解されていないジレンマを感じる事が多くあります。そのたびに、自身の業務周辺だけでなく、「県士会活動においても県民にもっと作業療法を広めていかなければ」という思いを持ちます。そして同時に会員の皆さんにもお願いがあります。皆さんもそれぞれの家族・友人・知人の皆さんで作業療法の事を知らない方がおられたらぜひ作業療法をアピールしてください。

皆さん一緒に作業療法の理解を広げていきましょう。



各部・委員会 担当理事

令和6年7月18日（木）の理事会にて、各部・委員会の担当理事が決定いたしました。

学術部 部長	太田有美	サテライト事務所運営委員会 委員長	藤川 信
学術部（身体障害部門）	太田有美	災害対策委員会 委員長	大月 博
学術部（精神障害部門）	太田有美	臨床実習指導者養成委員会 委員長	古澤潤一
学術部（発達障害部門）	森川芳彦	認知症支援委員会 委員長	米井浩太郎 牧 卓史
学術部（高齢者部門）	牧卓 史	地域包括ケア推進委員会 委員長	酒井英顕
学術部（学術誌編集部門）	大野宏明	MTDLP普及推進委員会 委員長	米井浩太郎
教育部 部長	守山 峻	訪問リハビリテーション振興委員会 委員長	岩井宏明
保険部 部長	藤岡 晃	学会準備サポート委員会 委員長	太田有美
事業部 部長	古澤潤一	組織強化委員会 委員長	河本聡志
福利部 部長	河本聡志 難波加恵	施設代表者会議 委員長	大月 博 妹尾勝利
広報部（ニュース発行部門） 部長	杉本 努	子ども地域支援委員会 委員長	森川芳彦
広報部（OTアピール部門） 副部長	谷 有人	学会実行委員会 委員長	藤岡 晃
調査部 部長	西 悠太	選挙管理委員会 委員長	(事務局長)
事務局 局長	藤川 信		

研修会案内

学術部 学術誌編集部門研修会（WEB研修会）

- テーマ：『論文執筆のキホン（初学者セミナー）～事例報告編～』
- 日時：令和6年10月30日（水）19時30分～21時（受付19時～）
- 講師：井村 亘 先生（所属：玉野総合医療専門学校 作業療法学科）
真鍋 圭 先生（所属：川崎医療福祉大学リハビリテーション学部 作業療法学科）
- 申込締切：令和6年10月21日（月）



研修会詳細



申込みフォーム





第37回 岡山県作業療法学会開催のご案内及び演題募集について

第37回岡山県作業療法学会を下記のとおり開催いたします。開催に際しまして、テーマ演題、一般演題（ポスター含む）の募集をいたします。皆さまのご参加、ご応募をお待ちしております。なお詳細につきましては、（一社）岡山作業療法士会ホームページ「研修会・イベント情報」もしくは下記QPコードよりご確認ください。

テーマ：「つながる～新たな一歩に向けて～」
 日程：令和7年3月15日（土）・16日（日）
 学 会 長：杉本 努（佐藤病院）
 副学 会 長：黒住 千春（川崎医療福祉大学）
 実行委員長：藤岡 晃（岡山大学病院）
 場 所：川崎医療福祉大学

1. 演題募集期間 令和6年10月1日（火）～ 11月10日（日）

2. 募集内容

1) テーマ演題（4題）：発表10分，質疑応答5分

「つながる～新たな一歩に向けて～」という学会テーマに基づいた口述発表演題を募集します。クライアントや家族，チーム間，多職種，作業療法（士）と社会とのつながりなど，様々な場面や領域での作業療法の実践が含まれます。

2) 一般演題

- ・口述発表 調査・研究発表，事例発表，実践報告の演題
- ・ポスター発表 調査・研究発表，事例発表，実践報告の演題

3. 申し込み方法

申し込み受け付けはすべてメールで行います。書式を第37回岡山県作業療法学会実行委員会（okayama.ot37@gmail.com）まで送付してください。

4. 抄録の書式および構成について

（一社）岡山県作業療法士会のホームページより書式をダウンロードし，変更せずに使用してください。本文の文字数は全角800字（1600byte）以内（英数字は半角）です。

5. 演題の採択結果の通知

最終的な「演題採択結果の通知」は，12月中旬頃，電子メールにて送信いたします。なお，発表形式については変更をお願いする場合があります。

6. 問い合わせ先

第37回岡山県作業療法学会実行委員会（okayama.ot37@gmail.com）までメールにてお願いいたします。



学会詳細、演題登録



MTDLP指導者養成勉強会（WEB）

日 時：令和6年11月24日（日）10：00～12：00

来年度から新しくなる指導者審査方法にむけて合格ポイント説明します！

第2回 MTDLP事例検討会（WEB）

日 時：令和7年1月26日（日）9：30～最大12：45

発表12名・聴講24名募集します！



詳細は開催日が近づきましたらホームページに案内アップいたしますのでご確認ください。

学術部老年期部門 研修会

テーマ：“自分で食べる”を支える ～摂食嚥下ケアのポイントと実践～

1. 日 時 令和6年12月1日（日）9時30分～12時00分（受付9時00分～）
2. 場 所 〒701-0193 岡山県倉敷市松島288 川崎医療福祉大学講義棟3603教室
※駐車場：川崎医療福祉大学前の駐車場(有料)をご利用いただけます。
3. 講 師 黒住 千春 先生（川崎医療福祉大学 作業療法学科教授 作業療法士）
4. 対象者 岡山県作業療法士会会員，その他興味のある方
5. 申込方法 岡山県作業療法士会ホームページ（<http://www.okayama-ot.or.jp/>）の「研修会・イベント情報」のページからお申し込みください。



< 研修案内 >



< 申込フォーム >

6. 定 員 50名 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。
7. 申込締切 令和6年11月17日（日）
8. お問い合わせ taku1007shi@hotmail.co.jp 担当：牧



第2回 子ども地域支援委員会研修会



日時：2024年12月5日（木）19:00～20:30（90分） オンライン研修会

講師：枝松篤志先生

（NPO法人くらしき放課後児童クラブ支援センター 所長、放課後児童支援員）

テーマ：「放課後児童クラブのことについてもっと学ぼう！」

～理念、専門性、生活、遊び、発達の気になる子どもへの支援について～

活動報告

事業部

「第1回 岡山県下障害者の自動車運転支援ネットワーク会議」

（一社）指定自動車教習所協会と共催のもと、「第1回 岡山県下障害者の自動車運転支援ネットワーク会議」が、令和6年6月21日（金）岡山県運転免許センターにて行われました。本会議につきましては、関係職種間において障害者の自動車運転の現状を相互に理解し、対象者のための連携がスムーズになる環境を整備することを目的に企画いたしました。

参加者は医師や作業療法士をはじめ、岡山県運転免許センター運転免許課職員、教習指導員など28名にご参加いただきました。会議当日は、「岡山県における支援体制の現状と課題」について話題提供を行い、その後意見交換会を実施しました。意見交換会では、「どのような患者を運転免許センターに“安全運転相談”すればよいのか」、「どのようなタイミングで臨時適性検査が実施されるのか」、「現場で困っていること」など具体的に意見を交えながら共有することができました。建設的でとても良い雰囲気の中意見交換ができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

今後、当ネットワーク会議は、定期的を開催していく予定です。岡山県の運転支援、多職種連携をより良いものにするため、一緒に考えていきませんか？皆様のご参加をお待ちしております。

事業部 副部長 岡山旭東病院 山本昌和



事業部 介護支援専門員と作業療法士の合同研修会

事業部MTDLP班では毎年介護支援専門員協会と合同で研修会を行っています。

今年度は2024年9月3日に「医療介護連携で対象者の目標を繋ごう～基礎編～」をテーマにオンライン研修を開催し40名弱の方に参加いただきました。今年度の介護・医療報酬の同時改定により、医療機関から訪問リハビリや通所リハビリへ計画書の提供が必須となり、退院前カンファレンス参加も退院時共同指導加算により評価され、ますます医療介護連携の促進が求められています。

今回の研修では、株式会社メディックプランニングの三好先生から介護・医療報酬改定の意図するところを解説いただき、計画書を提供するだけではなく、医療介護の顔が見える関係作りにより早期に在宅でのリハビリの介入に繋げていくことが重要であると説明いただきました。

また、介護支援専門員協会の渡邊理事からは、入院から退院後までの介護支援専門員の動き方や目標設定の過程をわかりやすく説明いただきました。お互い生活を支えていく専門家として、入院中から連携をとり対象者の思いを共有していくことの重要性を学ぶことができました。

グループワークでは、少人数で顔を合わせて話を行い、お互いが連携の必要性は感じてはいるものの、直接話をする機会や時間の制約があり顔が見える連携が十分できていない現状があげられました。しかし、入院中から介護支援専門員と直接やりとりを行ったり、早い段階でカンファレンスに参加してもらい一緒に退院支援を行うなど工夫していることも共有することができました。私たちの目的は、一緒に対象者の生活を再構築していくことであり、計画書を提供することが目的となってしまうないように、伝える内容や手段、タイミングを工夫しながら現場での連携をすすめていきたいと思えます。

次回は実践編を企画しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

事業部 副部長 小坂美江（しげい病院）



事業部 教習所利用の際の「岡山県版 連携シート」と「同意書」の使用方法とポイント

開催日時: 令和6年9月9日 (月)

当士会は、令和4年に(一社)岡山県指定自動車教習所協会との間で、協定書の締結を行いました。その協業の一環として、対象者・家族に向けての「実車評価で教習所を利用する際の同意書」及び、シームレスな連携を行うための「情報提供書」を作成しました。

本研修会は、その同意書や情報提供書についての内容や利用方法、注意事項等を説明し、岡山県内どこでも使用できることが目的です。参加者は、作業療法士17名、言語聴覚士4名、理学療法士1名、公認心理士1名、計23名にご参加いただきました。講義後は、参加者の運転支援経験（教習所の利用経験）を参考に、運転支援未経験、経験者に分かれて意見交換会を行い、参加者からは日頃の悩みや発展的な意見などをいただきました。引き続き、同意書や情報提供書を県内に周知し、本研修会で挙げた意見をもとに、教習所との連携を更に発展的にしていきたいと思えます。

事業部 副部長 山本昌和（岡山旭東病院）

子ども地域支援委員会 「学校コンサルテーションにおけるアセスメントと支援方法」



令和6年9月6日（金）、倉澤茂樹先生（作業療法士、福島県立医科大学）をお招きして研修会を開催いたしました。県士会員：25名、中国地区：4名、その他の地域：11名の参加があり、脳障害と結びつけて発達障害の特性を考える視点は、大変勉強になりました。高次脳機能障害の復習をして、その特性を理解できるようにしたいと思いました。作業療法士は、脳機能のことを十分に理解した上で、支援者や家族に発達特性やサポートの方法などをつたえる必要があると感じました。今後、日々の臨床に活かしていけるようにしたいと感じました。

子ども地域支援委員会 委員長 森川芳彦（川崎リハビリテーション学院）



学術部 精神障害部門 精神科領域における評価とアプローチ ～それだけでなく精神科OTが大事にしたい考え方も～

岩根達郎先生（京都府立洛南病院）を講師にお招きして、「精神科領域における評価とアプローチ～それだけでなく精神科OTが大事にしたい考え方も～」と題して、2024年9月7日に精神障害部門研修を催しました。

講義では作業療法士が地域移行や地域生活に貢献できないことへの問題提起として、「現状の枠組みが時代に合わずルーティンワーク化し、療法士の経験幅が狭くなる」とありました。また、講師の代名詞である「生きづらさ」について「シンプルに疾患や症状だけでなく、どんな人生を歩んできたかの連続性やいくつかの背景があるスペクトラムである」と説かれ、明日からの担当ケースの理解を深めることに役立つと思いました。グループワークでは提示された症例の情報の整理をし、そこから推察される人物像を描き、必要な新しい情報を導きだすリーズニングを行いました。兵庫、愛媛、徳島、広島、岡山から35名の参加がありとても有意義な研修となりました。

学術部 精神障害部門 樋之津健二（岡山大学病院）



各部からの報告

広報部 アピール部門 山陽新聞 『作業療法の日特集』掲載

9月25日は『作業療法の日』です。
岡山県作業療法士会では、毎年作業療法の日に山陽新聞へ『作業療法の日特集』を掲載させて頂いています。
今年は、「対象者の趣味を取り入れた作業療法を行い、高次脳機能障害からの回復を図る事例」と「認知症の対象者の思い出話を聞くことで好きな活動を聞き出し、安定した生活につなげる事例」を、イラストを中心に紹介し作業療法をPRしています。

広報部 アピール部門 谷 有人 (旭テクノプラント)

作業療法おかやま 投稿募集中

作業療法おかやまでは、原著論文、実践報告、事例報告などの投稿論文を受け付けています。学会発表はしたけど論文を書いたことがない、論文にするのは自信がないという方にも、教育的査読による丁寧かつサポートティブな指導を行います。初めて論文を投稿するという方にはお勧めです！

また、事例報告の書き方や研究の進め方で悩んでいるという方には、学術誌編集部門では「研究的取り組み促進に向けた相談室」を設置しています。研究的知識と経験豊富な学術誌編集委員がアドバイスをします。詳細は県士会HPの「学術誌編集部門からのお知らせ」をご覧ください。

学術誌編集部門は、会員皆さまの学術的向上心を応援しています。

学術誌編集部門：大野宏明 (川崎医療福祉大学)

E-mail : otokayama@gmail.com



美作支部

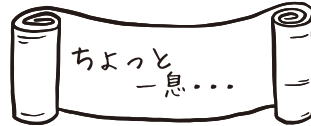
令和6年9月21日(土)、美作支部交流会を開催いたしました。

16施設35名の参加があり、安本勝博さん(津山市役所)の乾杯で始まり、自己紹介・施設紹介を行いました。様々な領域での、作業療法の実践を知ることができました。また、沢山のOTと知り合い、親睦を深めることができました。とても楽しい会で、あっという間の2時間でした。



ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。今後も美作支部のOT同士のつながりの場を企画していきます。ご参加、お待ちしております。

美作支部担当
竹田和也 (金田病院)
藤原裕登 (津山中央病院)



『作業療法士の新たな挑戦－企業での活躍とその可能性－』

作業療法士の働き方が多様化し、医療や福祉の現場から新たなフィールドへと広がりを見せています。今回のインタビューでは、リハビリパンツやオムツの製造・販売を手掛けるユニ・チャーム株式会社で、作業療法士の視点を生かして活躍している巻幡優希さんにお話を伺いました。

作業療法士としての働き方や仕事の魅力についてお聞きしています。



Q:「巻幡先生は、現在ユニ・チャーム株式会社で働いて2年目ということなのですが、現在はどのような職務内容をされているのでしょうか？」

巻幡先生:「現在、大人用紙オムツの提案型営業を担当しており、病院や施設で商品の紹介や販売を行っています。商品の説明に加え、看護師や介護職の方々に対して、紙オムツの当て方やパンツ型紙オムツ（リハビリパンツ）の適応などもお伝えしています。」

Q:「そうした営業活動の中で作業療法士としての視点や考え方が活かしている点を教えてください。」

巻幡先生:「作業療法士の視点から“排泄ケアの重要性”や“使用者の機能面・ADLに合わせた紙オムツ・リハビリパンツの適応”を伝えられていると感じています。オムツの目的は、漏れを防ぐことだけでなく、使用者がいつまでもその人らしい生活を維持できることが大切で、まさに作業療法士的な視点だと思っています。正しくフィットしたオムツであれば、排泄だけでなく、座位や立ち上がり・移乗、歩行も行いやすくなります。座位が安定すれば食事の時に手も使いやすくなります。そうした“オムツによってADLやIADLが変わる”という点を営業先で実演しながら伝えています。」

Q:「企業で働いている作業療法士の働き方というのは病院等とは異なると思うのですが、普段の業務ではどのようなタイムスケジュールで働かれておられますか？」

巻幡先生:「フルフレックスタイム制なので、基本の始業時間は8:00で、終業は16:50です。しかし、営業先での研修会がある場合は始業・終業をずらすことも多いです。自宅がワークスペースで、会議などはリモートで行っています。車で病院や施設に出向いており、1日数件、総合病院やグループホーム、特別養護老人ホーム、障害児施設などを訪れています。」

Q:「今の仕事の魅力を教えてください。」

巻幡先生:「単に商品を売るのではなく、その先にある使用者の“快適性や生活を支えられる”という所に魅力を感じています。オムツによって、使用者や介護者のADLやIADL、QOLが変わるということを実感しているので、作業療法士としての視点や知識・技術がフルに生かせる仕事だと感じています。」

Q:「今後どんなことをやっていきたいか。将来像・ビジョンを教えてください。」

巻幡先生:「まずは、現在の仕事をしっかりと行い、使用者のフォローアップを続けていくことを前提として作業療法士として排泄ケアに関する取り組みをさらに広げていきたいと考えています。作業療法士を対象に行ったアンケートでは、排泄ケアの重要性は認識されているものの、なかなか介入が出来ていない現状があることが見えてきました。作業療法士が排泄ケアにおける知見や分析する技術がありながらも、現場で活かされていない現状があると感じました。そこで、作業療法士と現場の架け橋となるような役割をやっていけたらと考えています。例えば、排泄介助時の腰痛が問題になっていけば、そうした現場で作業療法士が腰痛を起しにくい介助指導を行っていくなど、つなぎ役が出来たらと考えています。」

Q:「最後にメッセージをお願いします。」

巻幡先生:「今回のインタビューを通じて、企業で働く作業療法士がいることを知っていただけたら嬉しいです。今後、皆さんと連携し、排泄ケアに関する知見を共有しながら、現場のつなぎ役として貢献できることを願



っています。ありがとうございました。」

作業療法士の活躍の場は、医療や福祉の現場にとどまらず、企業でもその専門性が求められています。巻幡さんのように、使用者や介護者の生活の質を向上させる商品提供や、現場との連携を通じて作業療法士の知識や技術を活かす姿勢は、私たち作業療法士の新たな可能性を示していると感じました。

今後も、多様なフィールドで私たちの専門性を発揮し、生活を支えるために日々の実践を深めていきたいと感じています。

広報部 吉村 学 (川崎医療福祉大学)

私の二刀流

このコーナーでは、会員の作業療法の取り組みや、私生活で取り組んでいること、熱中していること、得意技などを紹介いたします。日々頑張っている会員の取り組みを知り、皆さんの活力にして頂きたいと思います。

赤木 詩野さん

女性 20代



はじめまして。私は急性期病院で働いています。

急性期領域ということもあり、対象者は入れ替わりが多く、毎日が忙しく、時間はあっという間に過ぎてしまいます。

そんなストレスフルな毎日ですが、私は1~2年前から家庭菜園という趣味を見つけ、植物に癒やされながら仕事と趣味の両立に励んでいます。



プランターでの野菜や果樹の栽培からはじまり、現在は祖母の畑で様々な野菜を育てています。今年は猛暑で夕方の涼しい時間しか作業ができないほどでした。しかし、秋が近づき秋の味覚？といわれるサツマイモや秋なすなどの収穫が始まり夏も作業して良かった！と感じられています。



家庭菜園は趣味だけでなく、リハビリ中の対象者との会話につながり、いつの間にか仕事にも生かせるようになっていました。私は自主トレ指導や生活指導をしたり、対象者からは私に野菜作りのコツや良い品種を教えて頂いたりとお互いに教え合う中でラポール形成がしやすくなったように勝手に感じています…(笑)。

私はこの度、転職を決意し、秋から新たな職場で働き始めます。今まで学んだ知識や経験、趣味を生かしてさらに精進できるように頑張っていきたいと思います。家庭菜園に興味がある方は、ぜひ、挑戦してみてください！ありがとうございました。



理事会報告

2024年度第2回理事会議事録

日時:2024年7月18日(木) 19:00~20:45 場所:岡山県作業療法士会事務局 ZOOMシステムによるWEB会議
 ○全会員数 1139名 入会 35名 退会 28名(内強制退会19名) 7月8日現在

審議事項

◎三役会

2024~2025年度の各部委員会の担当理事について調整
 →すべて承認

◎事務局

・後援依頼(6件) →すべて承認
 ・PASSMARKETの運用について、今後、新規に携帯の契約を行いYAHOOIDを取得し、PASSMARKETの運用を再開できるよう準備する。PASSMARKETの運用はサテライト事務所にて一括管理。事務員の出勤日を増やし対応する。事務員1名が主に担当するが2名ともに操作できるようマニュアルの周知を行う。 →承認

◎広報部

○ニュース発行部門

・広報誌巻頭言執筆者について各号の執筆を依頼したい。
 →承認
 ・公式LINE割引特典について、令和6年度岡山県作業療法学会時から10%割引を実施したい。→定期的な登録者数の把握の実施も加えることを条件とし承認。

○OTアピール部門

・9月25日 作業療法の日 of 広告記事内容について、作業療法介入事例の2例をイラスト+絵本風に文章をアレンジするよう山陽新聞担当者に依頼中。精神科の1事例と身障部門の1事例を掲載予定 →承認。記事内に県士会HPのQRコードの掲載を依頼する。

◎子ども地域支援委員会

・学会発表について、昨年度、放課後児童クラブ-作業療法士連携事業において、放課後児童支援員に対して実施したアンケートを子ども地域支援委員会にてまとめ、学会発表したい →再検討。次回の理事会にてアンケート結果を提示したうえで再検討する。
 ・放課後等デイサービスの責任者からの派遣依頼について、委員会に対応可能ならお引き受けしたい。 →承認。県士会が関与する形でモデルケースとしてやってみる事とする。就労支援に関わる県士会員と連携を図り対応を検討する。

◎事業部

・(一社)岡山県介護支援専門員協会が岡山県の委託により作成している「おかやま医療介護多職種連携支援ブックVER.4-1」を、本会会員施設に配布したいと希望あり。
 →承認

◎調査部

・岡山県作業療法白書2024(第6号)のアンケートについて、回答率が低い場合は調査部員で未回答施設を共有し、電話で回答を依頼する →承認

◎学術部

・太田理事が精神障害部門長を兼任。 →承認

○新人歓迎研修会

・日程は6月15日、9:00~13:00の午前開催予定、会場はピュアリティまきび。研修会担当は学術部老年期部門委員会、牧理事 →承認

○学会準備サポート委員会

・第37回岡山県作業療法学会の学会長について、杉本氏(佐藤病院)より立候補あり。 →承認

報告事項

◎三役会

・7月6日に48協議会が開催された。資料を配信するので内容を確認いただきたい。

◎事務局

・2023年度入退会者の状況についての資料を提示。
 ・部会委員会の活動実施手順や各種フォーマットを添付シメールで配信する。

◎子ども地域支援委員会

・放課後児童クラブ-作業療法士連携事業について、岡山県内の40クラブから依頼あり。

・9月6日 第1回研修会 テーマは「学校コンサルテーションにおけるアセスメントと支援方法」、講師は倉澤茂樹氏(作業療法士、福島県立医科大学)

・12月5日 第2回研修会 テーマは「放課後児童クラブのことについてもっと学ぼう!」、講師は枝松篤志氏(放課後児童支援員、とみた児童クラブ)

・6月11日 美作県民局津山教育事務所からの講師依頼。テーマは「作業療法士の視点からの発達障害の子どもたちへの支援」森川理事が対応する。

・5歳児健診への作業療法士参画に関する情報交換会(JAOT制度対策部)、子ども地域支援委員会の部員が参加予定。

◎学術部

○発達障害部門

・12月21日 研修会開催予定 テーマは「食べること書くことが苦手な子どもへの支援について」、講師は笹田哲氏(作業療法士、神奈川県立保健福祉大学)

○新人歓迎研修会

・令和6年度の新人歓迎研修会のアンケート結果を報告する。

◎事業部

・9月3日 作業療法士と介護支援専門員の合同研修会(WEB研修会) 開催予定

・岡山刑務所より高齢受刑者の対応や処遇についての相談あり。事業部派遣事業として対応する。

◎臨床実習指導者養成委員会

・11月30日~12月1日(2日間) 令和6年度 臨床実習指導者講習会 岡山講習会開催予定 場所は岡山医療専門職大学

◎調査部

・岡山県作業療法白書2024(第6号)のアンケートを7月15日発行のニュース(夏号)じゃーじゃー岡山に同封。

◎広報部

○OTアピール部門

・5月28日~29日 マッチングプラザ2024 2日間にわたりコンベックス岡山中展示場にて開催。

・7月14日 「こころの日フェスタ」OT体験ブース出展 表町商店街アムスメール上之町にてミニ講演会15分ずつ7講演(作業療法士会は林病院の森本純史郎氏)を実施。

○ニュース発行部門

・広報誌 夏号NO138 7月15日発行

・次号(秋号) 原稿締め切り 本誌9月12日 研修会一覧(別紙)9月20日

次回理事会 9月19日

事務局からの お知らせ



新入会者の皆様へ

岡山県作業療法士会への入会手続きはホームページの
[入会・退会・所属変更]より お願いいたします。



登録情報の確認・修正について

岡山県作業療法士会における会員の皆様の登録情報の管理は、日本作業療法士協会会員管理システムにて管理(1本化)しています。登録情報の確認・修正は、日本作業療法士協会ホームページの会員ポータルサイトよりお願いします。登録情報に誤りがある場合、発送物が届かなくなる可能性もございます。会員情報(付帯情報)の入力が完了しておられない方は必ず登録をお願いします。

発送について

日本作業療法士協会の発送区分に従い送付する事となりますのでよろしくお願いします。

岡山県作業療法士会の入会・退会・休会について

岡山県作業療法士会ホームページの入会・退会・所属変更をご参照下さい。
休会については、日本作業療法士協会を休会されると、自動的に県士会も休会になります。
休会を希望される方は、日本作業療法士協会のホームページをご参照ください。

年会費について

会員年会費:10,000円

新入会員:11,000円(年会費+県士会入会金1,000円)

原則、全会員が自動引き落としでの会費徴収となります。

まだ、申し込みをされていない方は至急申し込みをお願いいたします。申し込み用紙を紛失された方は事務局までご連絡ください。

※自動引き落としの申し込みをされていない方は7月末までに入金をお願いします。定款規約第10条第1号の3項に基づき、2年未納の方は除名になるおそれがありますのでご注意ください。

振込先 中国銀行 奉還町支店 普 1921671
一般社団法人岡山県作業療法士会 代表理事 西出康晴

研修会参加費について

該当年度の会費未納者は研修会参加費が非会員扱いとなっています。
自動引き落とし申し込み済者は会員扱いとなります。研修会へ参加される1週間前の時点で入金を確認できない場合は、非会員扱いとなりますのでご注意ください。

事務局長：藤川 信

万成病院 県士会専用 TEL 086-256-2701

FAX 086-256-2702

E-mail okaot_jim@okayama-ot.or.jp

あいサポート運動を
広げよう



「あいサポート」とは「愛情」の「愛」、私の「I」に共通する「あい」と支える、応援する意味の「サポート」を組み合わせ障害のある人を優しく支え、ちょっとした手助け（*）をすることを意味しています。

「あいサポート運動」とは様々な障害の特性を理解して障害のある方が困っていることに対して、ちょっとした手助けや心くばり（*）などを実践することで誰もが暮らしやすい地域社会（共生社会）を目指していく運動です。

あいサポート運動は岡山県が実施している運動です。

*ちょっとした手助けや心配りの例

- ・困っていそうな人を見かけたら「何かお困りですか？」と声を掛けてサポートする
- ・ご高齢の方やお身体の不自由な方に公共交通機関で席を譲る
- ・必要と思われる方にヘルプマークを紹介する



（岡山県ホームページより）



岡山県作業療法士会は、「あいサポート運動」の趣旨に賛同し、あいサポートの輪を広げる活動を行っています。



地域とともに「ひろがれ！笑顔」

《施設概要》

- 精神科一般病棟
- 精神科療養病棟
- 認知症治療病棟
- 精神科デイケア

《関連施設》

- 多機能型事業所 ひまわり
(夜間宿泊型、自立支援、就労継続B)
- ケアホーム・グループホーム
(ひまわりホーム しらゆりホーム)
- 訪問看護ステーション
(岡山里ハ・ケアステーション)
- 介護老人保健施設
(岡山里ハハビリテーションホーム)
※通所(デイケアセンター)
短期入所(ショートステイ)



日本医療機能評価認定病院
臨床研修病院指定 精神神経学会専門医研修施設 認知症学会教育施設



万成病院PR動画



特定医療法人
まん なり

万成病院

〒700-0071

TEL (086) 252-2261(代) FAX (086) 254-0800
URL <https://mannari.or.jp> E-mail mannari@mannari.or.jp

中瀬JICA/各万成停留所より徒歩1分 近雲谷駅/三門駅より徒歩10分



アール・ケアグループ

挑戦はまっ先に。サービスはまっすぐに。

一般社団法人 アール・ケア ホールディングス

株式会社 アール・ケア

医療法人ブランドル医会 ハーヴィスクリニック

NPO法人 アール・ケア スタイル

株式会社 アール・ケア クルーズ



株式会社 アール・ケア | 本社 | 〒706-0134 玉野市東高崎 25-34

Tel: 0863-73-5085 / Fax: 0863-73-5077

作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・医師・看護師・薬剤師・放射線技師・社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員・管理栄養士・医療事務…



リスコは医療・福祉専門職の登録者様 **6,700**名以上
 地元岡山で**25**年目。リハビリからスタートした会社です

リスコは地元岡山で25年目。医療・福祉の専門職に特化した人材紹介業を展開し、多くの病院・施設様から長年の信頼をいただいております。国家資格保有のキャリアコンサルタントが在籍し、対面での面談で求職者様お一人おひとりのご要望をしっかりと伺いした上で、責任を持ってご紹介させていただきます。
 ※今すぐの転職をお考えでない方も、まずは「働き方」に関するご相談だけでも可能です。

医療・福祉専門職 人材紹介・派遣事業 株式会社リスコ

〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15岡山商工会議所ビル8F

 **0120-235-565** (平日9:00~18:00)

<https://www.risuco.com>

リスコ で検索!

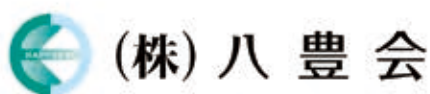


【厚生労働省許可番号】 紹介 (33-1-300017) 派遣 (派33-300044)



訪問看護ステーション タウンサークル

主として精神疾患を有する方々の訪問看護とリハビリテーションに
多職種で取り組んでいます



(株) 八豊会

〒700-0952 岡山市北区平田 153-103
TEL : 086-259-2021 FAX : 086-259-2022



詳しくはHPで **URL** <https://town-circle.com/>

橋本義肢製作(株)は、
おかげさまで創業80年を超えました。
(1940年 昭和15年 創業)

今までの技術を残しながら、
新しい技術や知識を積極的に取り入れ、
新しい分野を今以上に創造できるよう、
努力いたします。

昭和50年ごろの作業場風景



義肢・装具のご相談・製作・修理は

橋本義肢製作株式会社

<http://www.hashimoto.co.jp> E-mail ▶ info@hashimoto.co.jp

〒702-8025 岡山市南区浦安西町 32-13 TEL 086-262-0126 FAX 086-262-5455



Instagram
はじめました



創心會グループ

事業部門：36拠点／82事業所

- 訪問介護、訪問リハビリテーション
- 訪問看護(看護・リハビリ・小児部門)
- 居宅介護支援、通所介護
- 看護小規模多機能型居宅介護
- ショートステイ、グループホーム
- 特別養護老人ホーム
- サービス付き高齢者向け住宅
- クリニック(内科・リハビリ科)
- 福祉用具貸与、住宅改修
- 保育所、児童発達支援
- 放課後等デイサービス
- 就労準備型放課後等デイサービス
- 相談支援、自立訓練
- 就労移行支援、就労定着支援
- 就労継続支援A型・B型事業所
- ペーカリー&カフェ
- 会員制サービス、健康教室
- 地域サポーター養成講座
- 研修・コンサルタント
- 農業生産加工、耕作放棄地開墾
- 地域お役たち隊(清掃、買い物支援等)
- リサイクル・リユース、太陽光発電



soushinkai-group.com



REAL HABITS

株式会社 創心會
合同会社 連

株式会社 ハートスイッチ
社会福祉法人 創心福祉会

合同会社 ど根性ファーム
そうしんクリニック茶屋町

株式会社 リンクスライヴ



新卒採用サイトがリニューアル!
創心會グループ

〒710-1101 岡山県倉敷市茶屋町 2102-14 TEL:086-420-1500 FAX:086-428-0946

創心會グループ 障害福祉サービス事業の 支援の流れ



多様な働き方を
社会の中で創造することも
また
作業療法士の役割だと思おう。



HEART SWITCH

創心會グループ 株式会社 ハートスイッチ

人材・研修、就労支援、定着支援、自立支援、相談支援
倉敷校・岡山校・岡山南校・東岡山校
倉敷市茶屋町 2104-1 TEL:086-420-1500(代)
<https://www.heart-switch.com/>

トピックス
自立訓練(生活訓練)
岡山南校
東岡山校
スタート

一般社団法人
聖武福祉会



理念

会社の理念として、
スタッフの健全の上で、
産前・産後ケアから亡くなるまで
一貫して福祉サービス提供ができるよう、
今後様々な事業展開をしていきたいと
考えています。

想

法人代表は作業療法士で、
重度の障がいがある兄と一緒に過ごす中で
本当に必要と感じた福祉サービスを提供したい
という想いで創業しました。



事業拡大に伴い、随時スタッフ募集中です。
児童福祉・障害福祉にご興味のある方はお問い合わせください。

他の事業所ではリハビリスタッフ1人のところが多いですが、当事業所は複数名リハビリスタッフがおり、一緒に学びながら療育をすることができます。



「福祉車両があったら楽になるのに…」
でも、
「選び方が分からない」「新車は予算的に無理」
「どこに相談すれば…」



オアシスジャパンでは、福祉車両の ①中古車販売 ②改造 ③レンタカー
④買取り ⑤助成金、税金免除のアドバイス など、お力になれるかもしれません。

(株)オアシスジャパン ☎086-277-4030 岡山市中区江崎210 AM9:00~PM7:00 定休日 日曜

ホームページも見てください! → [オアシスジャパン](#) [検索](#)

OG Wellness
Wellness and Beyond

筋刺激と鎮痛に加えて
測定まで
幅広い疾患や
症状で活躍



IVES Pro

電気刺激装置 / 筋電計
アイビスプロ / GD-6122・GD-6124

販売名: 電気刺激装置 / 筋電計 GD-6122
電気刺激装置 / 筋電計 GD-6124
認証番号: 304AABZX00050000 (GD-6122)
304AABZX00051000 (GD-6124)
一般的名称: 低周波治療器 / 筋電計
クラス分類: 管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

GD-6122
最大2ch出力



GD-6124
最大4ch出力



物理療法機器・リハビリ機器・介護用入浴機器 **オージー技研株式会社** www.og-wellness.jp

【岡山本社】〒703-8261 岡山県岡山市中区海吉1835-7
【東京本社】〒100-6004 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング4階
【事業所】北日本支店・札幌営業所・盛岡営業所・北関東支店・新潟営業所・南関東支店・横浜営業所・千葉営業所・中部支店・金沢営業所・
関西支店・神戸営業所・中四国支店・広島営業所・高松営業所・九州支店・鹿児島営業所

ad-72-2405-1

受付時間 (平日・休日 共通) | 9:00~17:00 | 【平日受付コールセンター】 ☎ **0120-01-7181** | 【休日受付コールセンター】 ※土・日・祝・年末年始 専用 ☎ **0120-33-7181**



岡山県の作業療法士の方へ

滝行より
楽しく学べる



アメポケ

岡山県の医療福祉業界の方々のステップアップを目的とした、学びや面白さの詰まった情報満載の動画配信サイト。専門的なことから、働き方やセルフケアなどが気軽に学べます。しかも、講師のほとんどが岡山の専門家です!

岡山県の医療福祉業界の方々のステップアップを目的とした、
情報動画配信サイト

まずはアメポケLINE
公式アカウントからアクセス!

詳細はHPをご覧ください



最新情報から
動画リクエストまで、
LINEなら簡単!



アメポケ会員様限定の
お得な情報あり!



医療・福祉・介護用品の総合プランナー
 (日本義肢協会 中国四国 109 / 指定福祉用具貸与事業所)

株式会社 舟木義肢



■ 補装具 / 座位保持装置に関するご相談は
 舟木義肢 本社 TEL:086-274-6569

■ 舟木義肢 江並支店 福祉用具センター
 フリーダイヤル:0120-111-315

東洋羽毛 睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日をお手伝いをさせていただければ幸いです。

*オンラインセミナーの開催も承ります。

睡眠セミナー講師は状況に応じて感染予防対策を実施しています。

《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修
- 高齢者の睡眠ケア
- 学校保健委員会

*他、施設内研修などご相談承ります
 (事前にお打ち合わせをお願いする事も可能です)

◆セミナーに関しましては、二次光コードより
 お問い合わせください。担当よりご連絡させていただきます。

<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



東洋羽毛中四国販売株式会社 岡山営業所
 〒700-0845 岡山県岡山市南区浜野4-3-37 ☎0120-224-71*



モノづくりとコトづくりのトータルプロデュース

75年間、「農」のフィールドで培ってきたさまざまな知識、幅広いサービス、それを展開するツール...

これらの「ノウハウ」を多業種へ展開し、地域を元気にします!

印刷

デザイン

Web

イベント
SNS



ノーイン株式会社

〒700-0031 岡山市北区富町2丁目5番27号
 TEL.(086)252-5141(代) FAX.(086)254-4019

www.feel21.co.jp/

ノーイン 検索



主催：（一社）岡山県作業療法士会

第37回

岡山県作業療法学会

演題募集開始

2025/3/15~16
川崎医療福祉大学にて開催！



募集期間

2024

10/1~11/10

学会の詳細、演題登録
についてはこちらから



県士会公式LINE
県学会や研修会
情報も配信中！



賛助会員

A会員

特定医療法人 万成病院
 株式会社 アール・ケア
 株式会社 リスコ
 株式会社 創心會
 一般社団法人 聖武福祉会

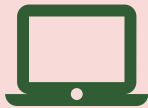
橋本義肢製作株式会社
 訪問看護ステーション タウンサークル
 オージー技研株式会社
 就労移行支援 ハートスイッチ

B会員

株式会社 舟木義肢
 東洋羽毛中四国販売株式会社岡山営業所
 株式会社 アークリード

株式会社 オアシスジャパン
 ノーイン株式会社

最新情報・研修会詳細などは、HP、SNSをご覧ください。



県士会HP



公式LINE



公式X



編集後記

岡山県士会員のみなさま、お疲れ様です。暑い暑い夏が終わり、少しずつ過ごしやすくなって参りましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。今年は猛暑猛暑で体調を崩された方も少なくないのではないのでしょうか。

さて、アツイといえば今年、MLBで肘のリハビリ中の身でありながら、打者として大活躍した大谷翔平選手ですが、来年からは、また投打二刀流での活躍が期待されていますね。二兎を追う者は一兎をも得ず、ということわざがありますが、二兎を追い二兎を得た彼はそれ相応の練習や体調管理など、努力を惜しまず続けてきたのだと思います。

作業療法士は幅広い領域での活躍が期待されている職業だと思っています。涼しくなり頭も体も少しずつ活動しやすくなって参りましたので、大谷選手のようにいろいろなことに挑戦し、努力し続けていければ良いと思う、今日この頃でございます。

(T.K)



一般社団法人岡山県作業療法士会ニュース 年4回発行(1、4、7、10月)

求人広告 1/4頁2500円 1/2頁 5000円 (詳細はHPもしくは広報部 杉本まで)

発行人：西出康晴

発行所：〒700-0071岡山県岡山市北区谷万成1-6-5 万成病院内 一般社団法人岡山県作業療法士会事務局

TEL 086-256-2701 FAX 086-256-2702

印刷：ノーイン株式会社

投稿先：〒702-8053 岡山市南区築港栄町2-13 佐藤病院 杉本 努

TEL 086-263-6622 FAX 086-264-6769 E-mail okaotnews@hotmail.com

一般社団法人 岡山県作業療法士会 (令和6年9月3日現在)
 会員数 1146名

支部紹介

各支部の活動が始まっています。
オープンチャットの登録、よろしく
お願いいたします。



岡山城、日本
三大庭園の
後を備前を
代表する名
スポット!



備前支部 (担当: 大塚啓介 山本昌和)

備前地域には、多数のOTが在籍し、多数の所属先があります。しかし、OTが多数いる中で他所属OTとの交流が少ないのも現状です。研修会に限らず、いろいろな職場や分野、相談・悩み事、それぞれのライフスタイル等を話すことができたり、聴くことができれば良いなという思いでオープンチャットを立ち上げました。お近くのOT同士、是非お声掛けの上ご参加いただき、気軽に情報交換ができれば幸いです。



美観地区～吹屋～千屋牛、他にも見所、旨いもの沢山ですよ。

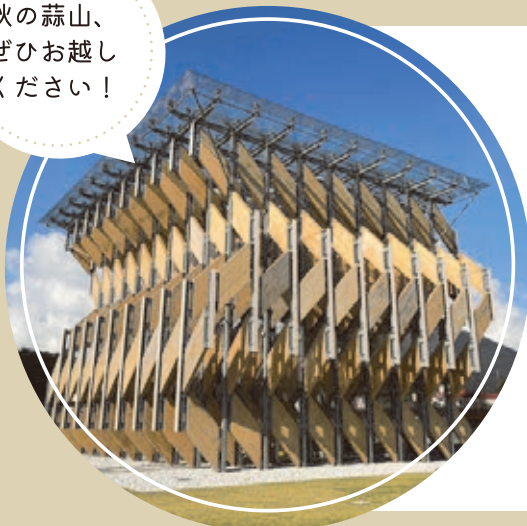


備中支部 (担当: 稗田玲子 小坂美江)

備中支部は縦にも横にも広く観光名所や美味しい食べ物もたくさんあります! 物理的には遠距離ですがオプチャで繋がればご近所です! 素敵なOTもたくさんいます! 備中のご近所同士で繋がって、悩みや困りごとを解決したり作業療法の楽しさを共有しませんか? 1から支部作りです! まずは繋がる為に支部チャットにご参加いただき一緒に備中支部を作り盛り上げていきましょう!



秋の蒜山、
ぜひお越し
ください!



美作支部 (担当: 竹田和也 藤原裕登)

美作地域では、職場が離れていたり少人数であったりするため、OT同士が相談し合える環境が少ないという課題があります。この課題を解決するために、支部活動を通じて交流会やオープンチャットの活用を進め、気軽に相談し合える仲間作りをサポートしたいと考えています。まずは、オープンチャットに登録して、情報交換や情報収集を始めましょう。

